

## ～情報誌発行を通じた子育て環境改善と女性の能力活用で 子育てマーケットを創出!～

### 特徴・ポイント

- ・9時～17時の雇用ではない働きやすい時間内で主婦の能力を活用する数々の取組を16年前から行い、女性のロールモデルとなっている
- ・創刊当初から今でも継続している年間数十回の講演活動で主婦との顔の見えるリアルな関係作りを行い、ソーシャルビジネスとしての「子育てマーケット」の可能性を顕在化したリーディングカンパニー
- ・生活者起点、当事者視点でのCtoBマーケティング力
- ・子育て支援ソーシャルアントレプレナーの全国ネットワークや、小・中・高校生のキャリア教育という新しい領域への挑戦

### 事業概要

#### フラウの事業モデル



地域密着型子育て応援情報誌「子づれDE CHA・CHA・CHA！」の出版を中心に、環境・食育などの社会テーマについての広報誌制作・イベント・事務局業務受託、企業向けの販促支援やCSRコンサルティング、主婦を活用した各種プロジェクト、子育て支援を核としたまちづくりや人材育成、NPO支援など、総合的かつ多種多様なコミュニケーション・プロデュース業務を行っている。

### 地域密着型の情報を

広告業界出身の濱砂氏が、自身の子育て経験を元に設立。1995年当時は、子づれで出かけるにも苦労し、情報を入手するのも困難であった。「東京から出版されている育児本では地方で子どもを育てるのに本当に必要な情報が得られない！」と痛感したのがきっかけ。育児サークルで発行していた会報誌を原型に、サークルメンバーのママたちとともに80ページの自費出版にて創刊するに至る。育児サークルが株式会社に発展した全国でも稀有な例。

### マーケティングと広告の経験を活かす

創刊時、広告・出版業界のプロからは絶対に売れないと言われたが、325名のお母さん達にアンケートを実施。「天神界隈のトイレマップがあれば買うか?」「お子様ランチ特集があれば買うか?」との問いに大きなニーズをつかみ発刊。さらに二号目からは会社を設立し、広告の取り方をスタッフにも伝授するなど子育て中の女性の力を活かせる場を創出。子育て当事者が編集企画し、ケーブルテレビ番組の制作やイベント開催など、情報誌制作にとどまらないまったく新しいスタイルを作り上げた。主婦が主婦のための情報誌を作り、主婦の働く場を作ったことはテレビや新聞なども多数取り上げられ大きな反響を呼んだ。「福北連携子育て実態調査」「九州全県生活者環境意識調査」「男女共同参画調査 /

果たして九州男児は存在するのか?」「事業所内保育施設実態調査」など調査事業も実施。当事者視点に裏付けされた社会的課題をビジネスを通じて解決するというスタイルを貫く。

### 全国の子育て支援団体との連携: マミーズサミットの開催

全国各地で発行されていた地域子育て情報誌がネットワークしお互いに伸びていくためのマミーズサミットを主宰している。年1回の開催だが、既に全国各地で15回の開催を数える。ここでは地域の子育て支援活動やコミュニティビジネスのノウハウを共有している。福岡という枠を超え、全国的な子育て支援グループのエンパワメントを目指し、現在もメインプレイヤーとして活躍中だ。内閣府「子どもと家族を応援する日本」の功労者として、内閣総理大臣賞や大臣賞の受賞者、「社会貢献賞表彰」受賞者がこのネットワークから出ている実績を持つ。

### Eママネット、各種交流会やイベントによる当事者ニーズの把握

「子づれ DE CHA・CHA・CHA！」のコンテンツは、毎月開催する読者交流会やマタニティ交流会、携帯メール登録会員約5,000人「Eママネット」の声をもとに、常に最新のニーズに応える仕組みを構築。子育てから派生する幅広いテーマ(労働・環境・教育・食・農業等々)でも取組を展開。また、病院や幼稚園、保育園、幼児教育などと強固なネットワーク関係を築き、CSR推進支援、商品開発や販促、集客などBtoCコミュニケーションをサポート。

中でも主婦力で様々な問題を解決するコーディネーションは企業にも好評。例えば、電力会社とタイアップし、環境意識調査を実施、環境紙芝居を制作し、その啓発活動に主婦の力を活用した「エコ・マザー事業」は成功モデルとして注目されている。魚離れしている子どもと親向けの「おさかなパンフレット」や果物離れを防ぐための、ママで構成する「フルーツエプロン隊」などで、ママや子どもたちの食育活動にも着手。父親・母親向けには魚のさばき方教室、子どもたちには皮むき教室を実施するなど、未来を見据えた教育と同時に商品の販促にも取り組む。

また、転勤族の方々が早く地域になじむための【転勤族ウェルカムパーティ】、【ママの手づくりファッションショー】、【親子モデルオーディション】など、子育て中の女性にスポットを当てた多彩なイベントを開催し好評を博している。



イベント風景

### 新たな展開: キャリア教育への注力

乳幼児の子育て支援から一歩進み、子どもたちの「職業観の醸成」「社会人基礎力の育成」、キャリア教育「職業ガイドブック作成事業」に着手、経済産業省事業に協力。小・中・高校生の手によるインタビューと記事でガイドブックを作成する中で、事前企業研究、質問設計、原稿作成、編集を通じ様々な能力を育成する。中学生、高校生の段階で、そこから先の人生を見通し「働くとは何なのか」「どういった能力が求められるのか」「どんなやりがいがあるのか」を子ども達が学ぶこのカリキュラムは、小・中・高校生・親・企業・教師への満足度も非常に高く今後は全国展開へも意欲的だ。

団体名: 株式会社フラウ  
代表者 濱砂 圭子  
住 所: 福岡県福岡市  
HPアドレス: <http://www.frau-net.com/>